

# かいっぱい がんばる子

令和4年12月6日

園長 木野園枝

菊川中央こども園だより〈12月号〉

今年も、残り一か月になりました。  
12月は、クリスマス会など、子どもたちのお楽しみもあります。子どもたちが、元気に登園し、友達と夢中になって遊ぶよう今も見守って行きたいと思います。  
また、だんだん寒くなっていく中、コロナウイルス感染だけでなく、いろいろな感染症も心配な時期です。  
基本的感染症対策を守り年末年始を迎えたいですね。

## 《お餅つきやったよ！》

七五三のお祝いで、年長児はお餅つきをしました。  
3年ぶりのお餅つきで、年長児も杵で突きました。  
お米をふかしているにおいをかいで、「いい匂い！」と子供の声。  
熱々のお米が臼に入り、  
つき手(父母の会会長)さんが、お米をつぶし始めると興味津々。  
つき始めると、  
一緒に「よいしょ！よいしょ！」の大きな、掛け声を掛け、  
つき手さんの応援をしてくれました。  
子どもたちも、2人ずつ重い杵を持ち  
お餅をつきました。  
2人で持っても、なかなか重い杵。  
ふらふらしている子もいましたが、  
子どもたちは、なかなかできない経験ができて、  
とっても満足そうでした。  
その後、自分の手でお餅を丸め、きなこを付けて、  
つきたてのお餅をいただきました。おいしかったね。



## 《たんぽぽ組さん、藤組さんも、お散歩大好きで一す！》

11月は、たんぽぽ組さん、藤組さんは秋の自然をいっぱい体で感じるよう、お散歩や、  
たんぽぽ組さんは、避難車(6人乗りの乳母車)に乗ったり、先生と手を繋いだりして  
土手付近や、時には電車を見に行くこともありました。  
避難車に乗っている姿がとってもかわいいたんぽぽ組さん。  
たんぽぽ組さんより少し大きな藤組さん。  
散歩に行くときは、お散歩ロープにつながってみんなでお出かけです。  
子どもたちは、空を見上げて鳥や雲を見つけ、  
下を向いては虫や花を見つけ、自然事象に関心を持ったり、  
散歩には子どもたちの刺激がいっぱいです。



園の北側のコスモスもきれいに咲き、  
おせっかいの会の方が、花摘みをどうぞとくださったので、  
赤組さん、桃組さんが花摘みをしました。  
お家にお土産として、大事に持って帰る子もいました。  
藤組さんは、園舎の南側のコスモス畑で  
花摘みすることもありました。

